

平成25年決算特別委員会において「検討する」旨答弁した事項の  
検討状況について

生活環境部

「検討する」旨の答弁を行った事項 (所管課)	その後の検討状況
<p><b>【質問要旨 小原委員】</b> 秋田の食の販路拡大のために、食品加工業における製造の衛生管理が不可欠である。食品製造の衛生管理手法であるHACCP（ハサップ）認証の取得や、国際的な安全基準等の導入を進めるためにも、県独自のサポート等が必要ではないか。</p> <p><b>【答弁要旨 佐竹知事】</b> 県内食品加工業者の方々に対し、販路拡大・海外進出には、より厳格な安全基準等が求められるという認識を持っていただく広報が重要であり、また、「県版HACCP」の取得に向けた研修も必要ではないかと思う。 県がすべて助成するのではなく、やる気があり、自ら努力する企業を支援していくべきであり、まずは普及啓発をしていきたいと考えており、今後いろいろと検討していきたい。（生活衛生課）</p>	<p>県内食品製造業者に対して、これまで以上に、HACCP等に基づく衛生管理の必要性等を研修会、商談会等を通じてPRすることに加え、今年度新たに、県産加工食品のブランド力強化と国内外への販路拡大を目指し、「フードセーフティー推進事業」を実施することとしている。</p> <p>具体的な取組として、販路拡大を目指す食品事業者に対して、秋田県版HACCP認証の取得のための専門家による技術的助言等を行うほか、加工食品の賞味期限設定を適正に行うための技術的な支援等を行う。</p> <p>また、海外へ輸出しようとする事業者を対象に、輸出に必要な衛生に関する書類作成など総合的なサポートも行うこととしている。</p>
<p><b>【質問要旨 大関委員】</b> 白神山地は（平成25年8月の）豪雨被害により道路等が寸断されてしまい、地元は宿泊施設を含め大変な状況である。世界遺産登録20周年を契機として様々な記念イベント等も企画しているが、残念である。 白神山地を再生させる意気込みで、来年度当初予算ではもう一踏ん張りするような予算措置をするべきである。</p> <p><b>【答弁要旨 生活環境部長】</b> 観光客の落ち込みを回復させるため、観光文化スポーツ部とも連携し、新しい観光スポットの開発などについても研究していきたいと思う。白神山地の魅力を県内外にさらに知っていただくような予算措置を検討していきたい。（自然保護課）</p>	<p>世界遺産白神山地の魅力を将来にわたり継承するため、今年度は「白神山地利活用推進事業」を実施することとし、具体的には、県中央部・南部の児童を対象とした自然体験教室を開催するほか、地元関係者と、新しい登山ルートの開設や既存ルート等のさらなる活用法、ハイレベルな総合ガイドを育成する仕組みづくりなどについて検討し、方針を決定することとしている。</p> <p>また、観光文化スポーツ部においても、地元団体による、ガイドの資質向上を図るためのOJT研修や、首都圏でのプロモーションなどを実施することとしており（「白神山地観光」復興事業）、両部が地元市町村と連携してこうした取組を進めることにより、白神山地の魅力を県内外に発信していくこととする。</p>